

～ みどりあふれる中でなごやかに暮らせる郷 佐世 ～

佐世 かわこ だより



No. 71

令和4年1月27日

発行：佐世地区振興協議会
TEL&FAX (0854) 43-2110
E-mail: sase-c@hotaru.yoitoko.jp



謹賀新年

新年のごあいさつ

佐世地区振興協議会 会長 高橋 敬二

明けましておめでとうございます。

皆様には、ご家族お揃いで希望に満ちた新しい年をお迎えのこととお喜び申し上げます。

去年は、長引く新型コロナウイルスの影響で、世界的に社会生活や経済に大きな影響を及ぼす中で推移した年でありました。一方ではワクチン接種も進み、秋頃から徐々に落ち着きを取り戻しつつあったかに見えましたが、ここに来てオミクロン株による爆発的な感染拡大が続き、再び先が見通せない状況となり、当面、情勢を注視しながらの対応とならざるを得ないと考えています。

さて、佐世地区内におきましては、一昨年からはまりました佐世農道工事も河替え部分や陰地地内起点部分を中心に着々と進み、いよいよ橋梁工事へと進みつつあり、工事関係車両の往来に期待を膨らませているところです。

また、本年中には市道佐世線西阿用地内改良工事も佐世農道との接続部分の橋梁工事から始まる予定となっており、未改良部分の早期の改良実現を待ち望むとともに、雲南市当局をはじめ、関係各位のご尽力に感謝申し上げます。

一方、人口減少が続くなかで、佐世小学校の児童数は、現在のところほぼ横ばいの状況ですが、先を見越すと住宅団地の整備による定住促進は必須であり、振興協議会としても引き続き取り組みを強化していきたいと思っています。

このほか、通学路安全確保のための歩道の整備をはじめ、佐世地区として取り組むべき課題は多くございますが、関係各位の格別なるご協力をお願いする次第でございます。

終わりに、この一年が皆様にとって幸多い良き年となりますよう心からご祈念申し上げます。

令和4年 元旦



新年にあたり、地区のみなさま方と共に開催していました佐世地区新年賀会は、昨年に引き続きコロナ感染症の状況を勘案し、やむなく中止させていただきました。

本年も引き続き、佐世地区振興協議会にご協力とご支援を賜りますよう宜しくお願い申し上げます。



防災研修会を開催

11月26日（金）、総務部会（自治会長会）では今年度事業で計画していました防災研修会を実施しました。今年度も前年同様コロナ感染症を配慮し自治会長のみが出席する研修会としました。

これまでの研修では「災害時の対応」、「救命・救急講習会」などを実施してきましたが、今回は中国電力株式会社 島根原子力本部地域共生部 井本担当部長、福岡担当副長を講師に迎え「島根原子力発電所の安全対策の概要」などについて講話していただきました。

島根原子力発電所では、2013年7月に施行された新規制基準や新しい知見により地震（耐震補強）・津波（防波壁）・竜巻（飛来物防護設備）対策や冷却機能（電源・設備・水）を維持するための様々な代替え手段を強化する安全対策工事を進めていることや、特に福島第一原子力発電所の事故を踏まえて国が新たに定めた規制基



準に基づき「止める、冷やす、閉じ込める」機能を確実に維持できるよう安全対策を実施している現状についてDVDや講話での説明がありました。

出席者からは事故が発生した場合の避難先、テロ対策、避難指示の出し方、今冬の電力不足対応等々質問がありました。雲南市の避難先は東広島となっていること（災害時の避難については自治体が作成）、テロ対策については国と連携し行うこと、避難指示は5km圏内（PAZ）5km～30km（UPZ）圏とでは状況に応じて対応、冬の電力不足は検討し停電など発生させない対応をするなど回答がありました。

講話の中では、資源の乏しい日本のエネルギー自給率は約1割程度である現実を踏まえ、政府のエネルギー基本計画にある安全を最優先した電力の安定供給・経済性・環境への適合を同時に達成できるようバランスの取れた電源構成の実現を目指し取り組みを推進していくとありました。

今後も研修会開催にあたってはコロナ感染症の状況などを判断することとなりますが、地区の多くの皆様にお出掛け頂けるような内容で計画したいと考えています。

消防佐世分団第2部の積載車が新車になりました。



平成6年から29年間にわたり、佐世地区の現場で活躍してきた消防佐世分団第2部の積載車が令和3年10月に小型動力ポンプ付積載車へ更新され、運用開始となりました。

新車両は、小型動力ポンプ1基やホースなどの資機材を積載したオートマチック車となっており、これまで人力で行っていた小型動力ポンプの積み下ろしが電動装置により容易にできるようになりました。また、小型動力ポンプ・筒先などの装備品も一新されました。

1月9日（日）の消防出初式で行われた大東方面隊一斉放水の際には、新しくなった小型動力ポンプでの放水が行われました。

消防団員の皆様には佐世地区の消防活動などに日夜、ご労苦をおかけしていることを感謝いたしますとともに、新車両導入を機に更なるご活躍と、

地域に根差した活動を展開していただきますようお願いいたします。

春の全国火災予防運動は3月1日～3月7日の一週間ですが、冬から春にかけては特に空気が乾燥していることや家庭での火器の使用も多い時期です。火の元には特段の注意を払い、火災発生防止に努めましょう





福祉部

サロンスタッフ研修会の開催

11月24日(水) ふれあい・いきいきサロンのスタッフの方を対象に『サロンスタッフ研修会』を開催し、26名の方に出席していただきました。

佐世地区では、コロナ感染予防のためサロン活動を中止されている自治会があり、出かける機会が少なくなっている高齢の皆さまの身体機能の低下を危惧しています。そこで「コロナ禍でもできるサロンの進め方」と題して『大東町の女性の集い啓発部』の皆さまに寸劇をしていただき、研修会を開催しました。寸劇の内容です。

“サロンがなくなってつまらない。”“声を出すことがない。”“家にばかりいると気持ちが落ち込む。”という高齢者の思い



サロンを再開してみよう

消毒、時間短縮、距離を置いて座る、換気(1時間に2回以上)、茶菓は個別包装されたもの外

サロンに出て、“顔を見るだけで楽しい。”“みんなと一緒にゲームや運動が楽しくできた。”

家でいろいろ状態だったおじいさんとおばあさんが、サロンから帰るときには、手をつないで仲良くなって帰る場面では、会場 みんなが大きな拍手。感動の一場面でした。

人と会って会話をするだけで、心が和み、笑顔になり脳が活性化していきます。サロンは、「やっぱり楽しい」「いいことづくし」であると再認識しました。

サロンを開催される場合は、コロナ対策をきちんとしていただくことは勿論のこと。しかしながらコロナ感染はとてつもないので、あくまでもコロナ感染状況により開催を判断してほしいと思います。

この日の研修会のために考えていただいた寸劇。啓発部の皆さん本当にありがとうございました。



凧作り交流

生涯学習部

アレンジ花教室

11月29日(月) 佐世連合寿朗会の皆さんの協力のもと、小学1年生と凧作り交流を行いました。

凧作り名人の皆さんに作り方の説明を聞きながら、さっそく子どもたちは自分で絵を描いてきた障子紙に竹ひごをつけたり凧足・凧糸をつけたり、おじいさん方に手伝ってもらいながら賑やかに凧作りを楽しんでいました。

完成すると、早速みんなでグラウンドへ出かけ凧あげをしました。天気も良く、子どもたちも「うわーあがった、あがった〜」と大喜び、広い校庭を駆け回っていました。



12月25日(土) 雲南市三刀屋町の「石飛生花店」石飛正枝さんを講師に迎え、11名の参加により、生涯学習部事業「アレンジ花教室」を開催しました。

正月用として松・菊・カスミソウ・千両・ラン・葉ボタン等を使った「アレンジ花」に挑戦。毎年参加されている方も多く、講師先生が言われる前に次々と活ける方もあり、後から活け直ししたりで会場は大賑わい。花の材料・活け方は同じなのに、それぞれが違って個性あふれるアレンジ花となりました。



佐世地区振興協議会 役員選考委員会発足

佐世地区振興協議会役員の改選時期にあたり、令和4年度から令和5年度の新役員の選考をいただくため役員選考委員会が発足しました。

選考委員のみなさま

- 選考委員長 女鹿田勝義（峰自治会）総務部長
- 選考副委員長 高原 文雄（川筋自治会）
- 選考委員 女鹿田幸二（師弟自治会）
- 児玉 正明（杉谷自治会）
- 大坂 耕（免別自治会）
- 細木八重子（免別自治会）
- 岩田 知代（中筋自治会）

交流センターの大掃除

四葉会のみなさま、綺麗にしてください
ありがとうございました。



12月6日（月）交流センターの年末環境美化作業をボランティアクラブ四葉会の皆さんにいただきました。

当日、朝9時30分に会員15名のみなさまが集まり、研修室や調理場の窓ガラス拭き、換気扇掃除など寒い中、手際よく綺麗にいただきました。また、職員も一緒に外回りのガラス洗浄など普段手の届かない場所の清掃を実施しました。約2時間の作業で交流センターの中も外も綺麗になり新年を迎える準備が整いました。

四葉会のみなさま、ほんとうにありがとうございました。



玄関椅子を 設置しました



佐世交流センター玄関あがり口に
玄関チェアを設置しました。

玄関椅子は木のぬくもりを感じながら座ることができ、立ち上がる時の手摺代わりにも使うことができます。靴を履くときなどしゃがみ込んでの動作をよく見かけていましたが、腰を掛けて楽に履くことができますので、ご利用ください。



善意に感謝します

皆さまからのご寄付は、佐世地区活性化のために役立てさせていただきます。ありがとうございました。

【香典返し】

川 島 雅 様（陰地自治会）

2月・3月行事予定

2月

- 6日（日）第49回地区卓球大会（中止）
- 7日（月）佐世交流センター消火訓練
- 10日（木）佐世子育てサロンぽっぽ（福祉部）
- 22日（火）大東町地域自主組織連絡協議会（総務部）
- 下旬 総務部会

3月

- 10日（木）佐世子育てサロンぽっぽ（福祉部）
- 13日（日）佐世地区ごみ拾いウォーク
- 17日（木）佐世地区振興協議会部長会
- 17日（木）佐世幼稚園終了証書授与式
- 18日（金）佐世小学校卒業式
- 22日（火）大東町地域自主組織連絡協議会
- 23日（水）佐世地区振興協議会理事会
- 上旬 配食事業（四葉会）
- 下旬 総務部会



ボランティア募集

佐世地区では、子どもたちが元気で安心して過ごせるよう、通学時間帯の安全見守り活動を行う「青色回転灯パトロール隊」と放課後の時間を活用したふれあいの場づくり「佐世っこひろば」のボランティア活動を行っています。

地域の将来を担う子どもたちを見守り・育んでいく、大変やりがいのあるボランティア活動です。ご協力をいただける方を募集しています。ご連絡をお待ちしております。

青色回転灯パトロール隊



- 子どもたちの下校時間帯に合わせた巡回
- 午後4時頃～5時頃 月1回程度

佐世っこひろばスタッフ



- 木曜日の放課後
- 午後3時15分～5時30分 月1回程度

問い合わせ・申し込み先

電話43-2110 有線2712-01